

2018年2月23日(金)

日刊大牟田 2面

# 「農業革命」で優秀賞

## 有明高専 ベンチャービジネスで



受賞した角さんらメンバー

方にたくさん教えてもらって優秀賞に選ばれました。貴重な経験となりました」と話した。

角さんほかメンバーは次の通り。敬称略。  
大塩悠貴(佐賀大大学院二年生) 谷口幹(有明高専専攻科二年生) 森下伊織(同) 吉富康英(同) 鴻上 凶南(専攻科一年) 松本祐弥(同) 藤丸大也(二年生) 山崎幸村(同)

有明高専四年生の角佑都さん(一九)ら九人のチームが第十七回大学初ベンチャービジネスプランコンテストで「九州から始める農業革命」を担い手づくりを支援する『人に優しい超精密農業』を発表。優秀賞に輝いた。ビジネスプランコンテストで有明高専が優秀賞を受賞したのは六年ぶり。

コンテストで、角さんの実家が筑後市で農業を営んでいる。そこで有明高専が玉名市の農家で実験している土壌の成分を計測する装置を活用。角さんらは高齢化する農家がIoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)を導入しやすくするような教材モデルなどを提案した。

将来は起業家を目指している角さん。コンテストでは、指導してもらった野口卓朗先生はじめ先輩